

# 中期経営計画

2018年5月30日

 **日総工産株式会社**

東証1部 コード6569

## 不変のCorporate Value

### <創業理念>

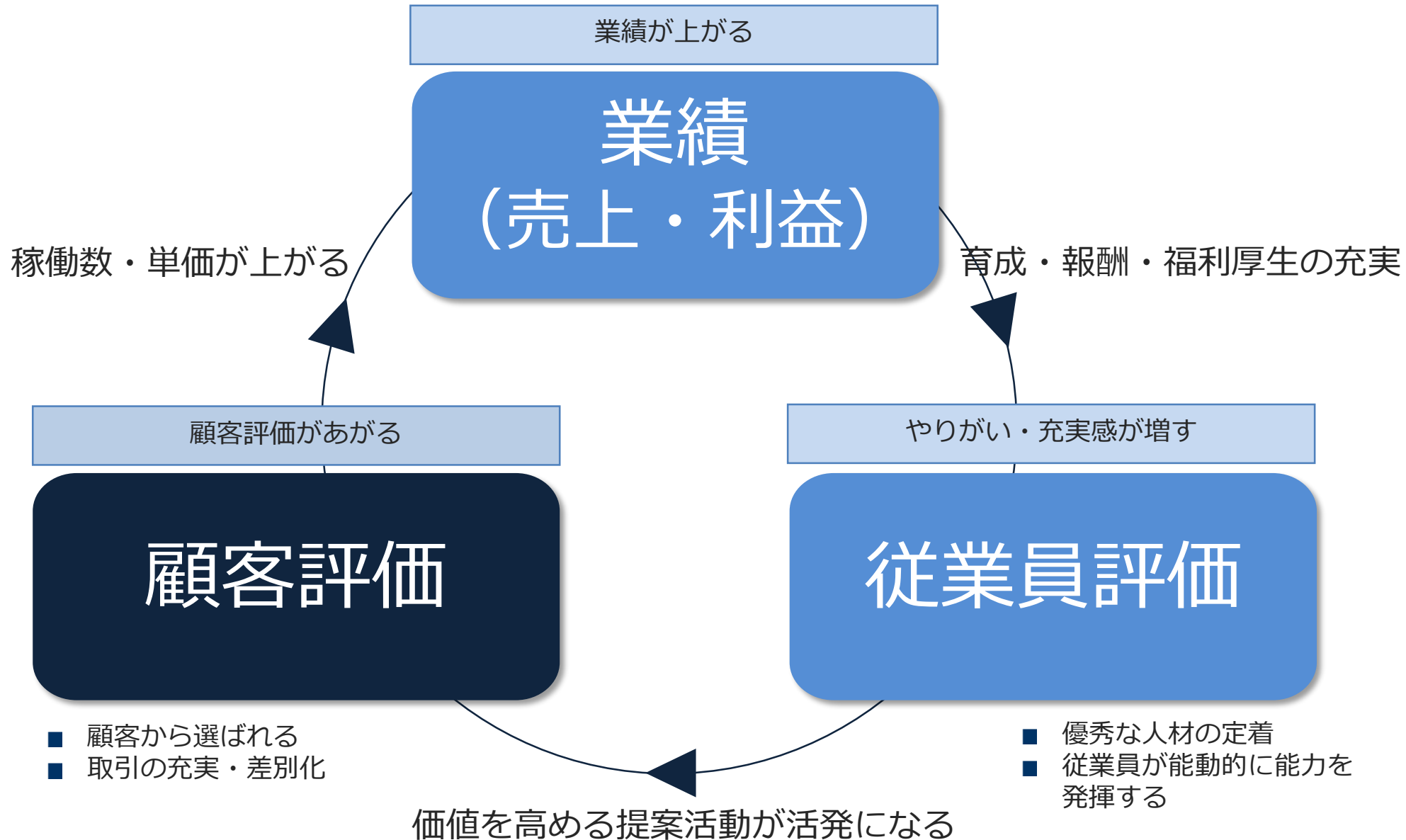
人を育て  
人を活かす

### <ビジョン>

メイド・イン・ジャパンを支える  
最高のプロ集団になる

中期経営計画におけるミッション

総合評価で業界トツプになる



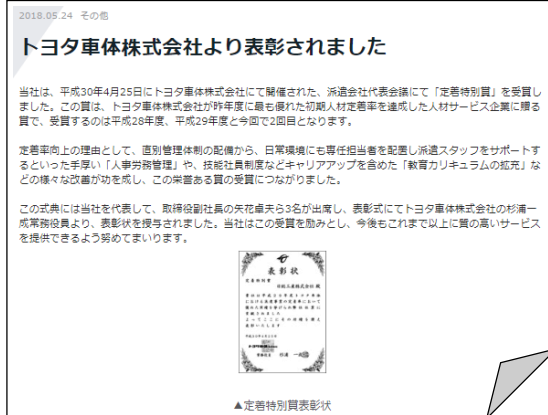
## 各取引先個々に顧客評価（顧客満足）No.1を目指す

【当社ホームページより】

### 顧客評価指標

- 定着率
- シェア率
- 顧客への提案内容
- 顧客満足度

【ものづくりNews】



- 社内啓蒙ツール
- 毎月お客様から頂いた成果の共有

### 顧客評価事例

企業	内容
大手自動車工場	定着率 2年連続No.1 (23社中)
大手自動車部品メーカー	メーカー表彰 工程改善提案により歩留まり率大幅改善
大手電子部品メーカー	ライン編成提案により表彰

## 連結業績目標

- ① 每期10%超の売上高成長の維持
- ② 3年後に営業利益率5%以上

(単位：億円)

	18.3 (実績)	19.3 (目標)	20.3 (目標)	21.3 (目標)
売上高	592	656	727	803
営業利益 (営業利益率)	18.0 (3.0%)	20.9 (3.2%)	30.4 (4.2%)	40.2 (5.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	10.1	13.7	20.3	27.0

## 2つのキーワード

人材戦略

顧客戦略

技能社員

質の高い人材

無期雇用社員として派遣



技能に応じた対価・報酬

アカウント企業

取引を拡大

アカウント企業を中心とした重要顧客に  
技能社員を投入することで  
単価の引き上げと収益性向上を目指す

## 競争優位な資源をさらに強化

### I.顧客基盤強化

重要顧客（アカウント企業）との取引基盤を強化

### II.採用力強化

自社求人サイトの活用により更に採用力を強化

### III.独自の教育手法

利益向上に貢献する教育手法の実践

## 競争力の源泉を支える運営基盤の改革

### IV.システム投資

積極的なシステム投資により生産性を改善

## アカウント企業との取引基盤の強化

- 経営層にダイレクトに提案できるリレーションシップの強化
- 経営層から現場まで一気通貫した営業体制（生産計画の共有による中期的投入計画）

### 取り組み

#### 技能社員の投入

- 充実した人材育成体制  
- ハード、ソフト
- 高い定着率  
- 派遣先のコスト削減にも直結

#### パートナーシップの強化

- 生産部門責任者へのアクセスが可能（情報優位性）
- 長期取引により築いた人脈

### 目指す成果

単価アップ

シェアアップ

新規アカウント企業の獲得



## II. 採用力強化

重要顧客からの請負・派遣ニーズに対応するために、自社求人サイトからの情報をビッグデータ化、最新技術で分析し、業界一の採用効率と採用量を達成する

### 自社求人サイト



### 「工場求人ナビ」トップページ

<https://www.717450.net/>

#### 紙媒体：

タウンワーク、アイデム、バイトル等

#### 自社求人サイト：

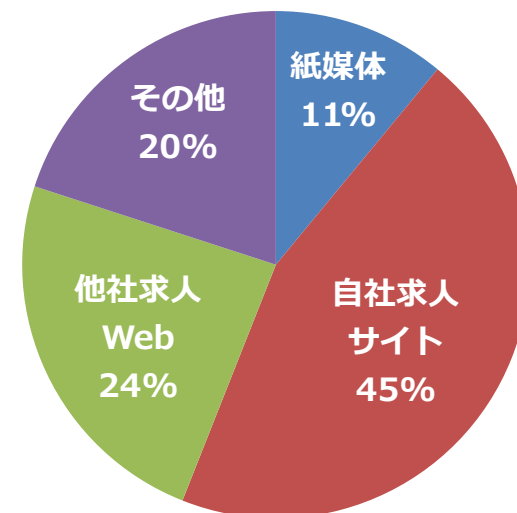
工場求人ナビ（PC版、スマートフォン版等）

#### 他社求人Web：

Indeed、TOWNWORK、  
バイトル、はたらこねっと等

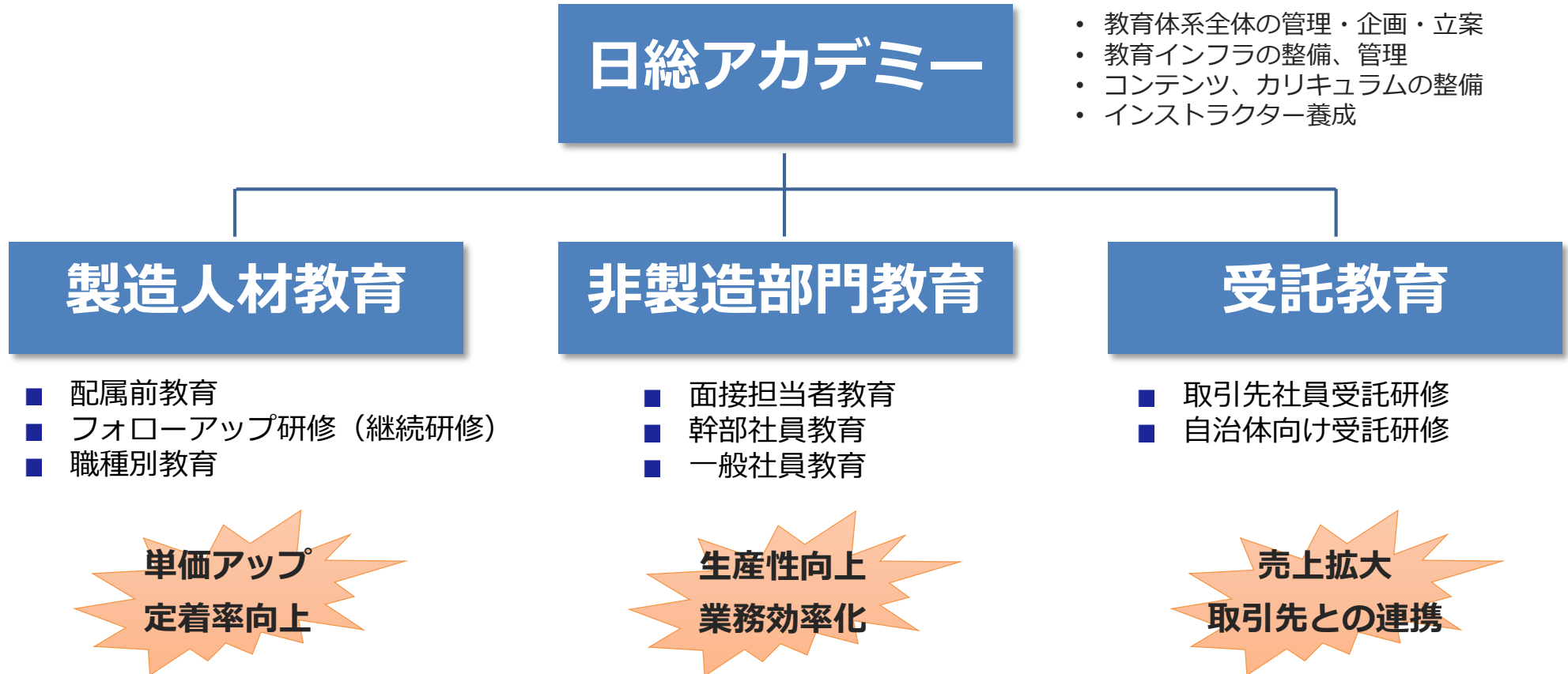
#### その他：

自社フリーペーパー、退職者向けDM、  
SMS配信、TVCM等



媒体別入社数の比率（17.4~12）

今後の人材サービス業において実践的な人材教育が中長期的な成長エンジンとなる



## Ⅲ. 独自の教育手法② 移動教育車



- **教育機会の拡充**  
場所や時間の都合で参加が難しい  
従業員向けの研修用車両

- **教育コンテンツ、カリキュラムの整備**  
実技研修や危険体感を実施



**いつでもどこでも教育実施！**

# Ⅲ. 独自の教育手法③ 教育訓練施設（１）

## テクニカルセンター

製造統括部管轄の汎用研修施設

各取引先のニーズに対応

### 日総テクニカルセンター東日本 (2016.4開所)

- 自動車メーカー・電子デバイスメーカー向け配属前研修、就業後フォロー、ステップアップ教育
- 宮城県認定訓練施設として、自治体や地元企業の教育事業を受託

### 東北テクニカルセンター (2006.11開所)

- 宮城県認定訓練施設
- 設備保全、設計エンジニアの育成



### 日総テクニカルセンター九州 (2017.7開所)

- 自動車メーカー・電子デバイスメーカー向け配属前研修、就業後フォロー、ステップアップ教育



## トレーニングセンター

事業所管轄の特定目的（顧客、用途）研修施設

### 豊田トレーニングセンター (2017.7開所)

- 自動車メーカー向け配属前研修、就業後フォロー、ステップアップ教育



### 太田トレーニングセンター (2015.12開所)

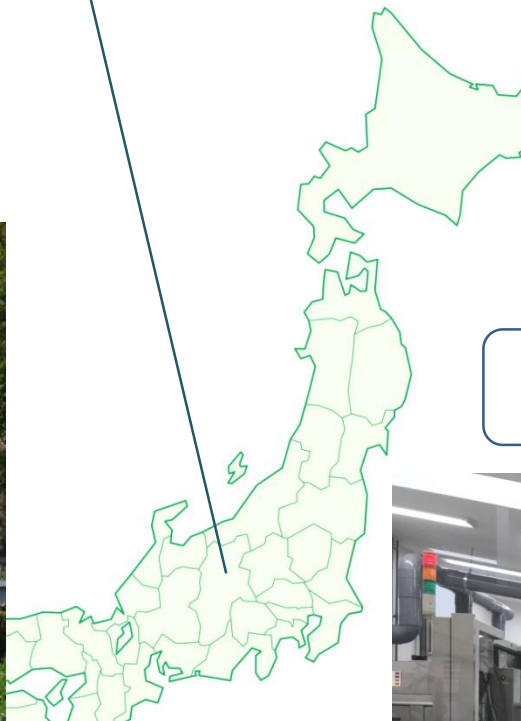
- 自動車メーカー向け配属前研修、就業後フォロー、ステップアップ教育



# Ⅲ. 独自の教育手法③ 日総テクニカルセンター-中日本開所（3）

## 日総テクニカルセンター-中日本 (2018.5開所)

- 電子デバイスメーカー向け配属前研修、就業後フォロー、ステップアップ教育
- 教育外販



実践に即した  
研修設備を導入

### 日総テクニカルセンター-中日本

所在地：長野県岡谷市今井2075-615

敷地面積：4008㎡

総床面積：909㎡

施設内容：半導体関連研修実習室、研修室



上場時調達資金の一部を活用

## 生産性を向上し、販管費率を低減する

コミュニケーションツール  
(Web) 開発

- 同報ツールを運用  
【効果】 連絡・移動の手間とコストを削減
- コミュニケーション頻度を上げることで希望の仕事に就ける仕組みを構築  
【効果】 定着率の向上

ペーパーレス化

- 入力手間の削減
- Web給与明細の導入  
【効果】 生産性の向上

## 社内横断プロジェクトの発足

### <商品（施策）開発>

既存顧客の  
ニーズを発掘

### <M&A>

既存領域の  
規模拡大



## 教育外販

- 自治体から「新入社員導入教育」を受託
- 電子デバイスメーカーから「保全教育」を受託
- 取引先から「期間社員の受入教育」を受託

## 請負コンサル

- 鉄骨メーカーから「ライン請負化コンサル」を受託

## 海外での事業経験・人的ネットワークの活用による優秀な人材活用のモデル構築



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

## 今後の I R に関するお問い合わせ先

**日総工産株式会社 I R 管理部**

電話 : 045-514-4323

E-mail : [ir@nisso.co.jp](mailto:ir@nisso.co.jp)

URL : <http://www.nisso.co.jp>